

[okazaki_164]

活動タイトル	ゼロカーボンに関わる環境学習（出前授業）
実施日	令和6年（2024年）2月9日（金）10:25～12:00
場所	更別村立更別小学校（河西郡更別村字更別南1線101番地）
対象数	更別小学校6年生19名、上更別小学校6年生4名
内容	<p>内容</p> <p><テーマ・ねらいなど></p> <p>更別小学校と上更別小学校の小学校6年生を対象に、ゼロカーボン出前授業を行いました。</p> <p>主催者の希望として、次の3点がありました。</p> <ul style="list-style-type: none">・地球温暖化の状況、省エネ、自然エネルギーなどの内容を入れてほしい・子どもたちが考え、その考えを交流できるような場面も設定いただきたい・体験的なものがあると良い <p>45分だと、だいぶ駆け足になってしまうので、今回は、2コマの授業にさせていただき、グループでの話し合いを、「異常気象」と「ゼロカーボン」の2つのテーマで行いました。</p> <p><実施内容></p> <p>[導入]</p> <ul style="list-style-type: none">・ 去年の夏の暑さを思い出してもらおう。・ 2007年から2022年までの世界の異常気象のスライドショーを見て、気づいた事を発表。異常気象が頻繁に起きていることに気づく。 <p>[グループワーク_1]</p> <ul style="list-style-type: none">・ 高温、多雨・台風の大型化、乾燥などで起きる困ったことについて、ポストイットに書いて、模造紙に貼りながら、グループで共有し（異常気象についてより具体的なものとしてとらえるため）、一部を、全体で共有。 <p>[解説1]</p> <p>地球温暖化の仕組みや二酸化炭素などについて、質問やクイズを交えながら確認</p> <ul style="list-style-type: none">・ ゼロカーボンについて説明・ ゼロカーボンに向けてできることを考えるヒントとして、発電の説明 <p>[解説と電力測定_1（児童参加）]</p> <ul style="list-style-type: none">・ あかりの歴史の紹介と白熱電球、電球型蛍光灯ランプ、LED電球の測定（児童） →3種類の電力の違いから、時代が進むにつれて照明の省エネが進んでいることを確認 <p>[1コマ目の振り返り、休憩]</p> <p>[2コマ目 電力測定_2]</p> <ul style="list-style-type: none">・ ドライヤー、掃除機、テレビの電力測定は、事前に、電力の多い順を予想・ ワットモニターで測定、モニター表示を画面カメラで映して、順位を確認。・ 画面の明るさや、強弱の違いによる電力の違いや、使用時間による電力量を示すことで、使い方や使用時間によって、電力・電力量が変わってくることも確認。 <p>[グループワーク_2]</p> <ul style="list-style-type: none">・ ゼロカーボンのために、「自分で」「家や学校で」「更別村で」できることについて、ポストイットに書いて、模造紙に貼りながら、グループで共有し、一部を、全体で共有

[ふりかえり]

- ・ 「へえ!と思ったこと、やってみようと思ったこと」をワークシートに書いてもらい、一部発表

<配付資料>

ワークシート

<感想・課題>

更別小学校19名、上更別小学校4名の交流学习で、両校の児童が交じるグループ編成としました。グループ学習の部分は、ポストイットに書いて、模造紙に貼りながら、グループ内で共有するスタイルを取りました。先生からは、上更別小学校の児童も参加しやすい形だったとの感想がありました。また、グループワークの際には、講師の他に、先生や教育委員会の方たちもグループの様子を見ながら、意見を引き出してくださったので、ありがたかったです。

異常気象の影響として、作物への影響という意見が多かった点は、農業が盛んな地域ならではだと感じました。乾燥が続くと「水の奪い合いが起きる」という意見が出たのも印象的でした。また、ゼロカーボンのためにできることとしては、植林に関する意見が多かったのも、特徴的でした。

先生からは、「社会科や総合的な学習などで何度も出てくる『地球温暖化』ですが、自分でできることを具体的に考えるきっかけになりました。具体的な資料も見せていただき、よく理解できたようです。」との感想をいただきました。

なお、準備の際には写っていた書画カメラが、授業では写らなくなってしまったのですが、先生が、すぐに学校の書画カメラを持ってきてくださり、助かりました。

実施写真等

